

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-067137

(43)Date of publication of application : 03.03.2000

(51)Int.Cl.

G06F 19/00
G06F 17/18

(21)Application number : 10-235501

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 21.08.1998

(72)Inventor : KAWAMURA TAKUSHI

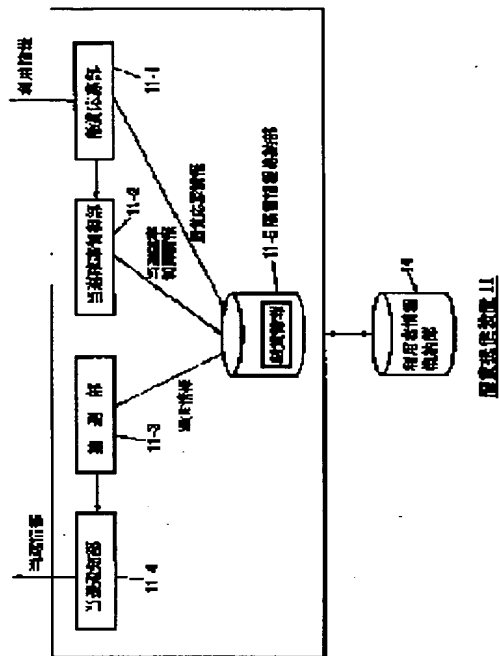
(54) DEVICE AND METHOD FOR PROCESSING INFORMATION AND PROVIDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To give a prize to a user corresponding to the utilization condition of the user.

SOLUTION: A prize application part 11-1 receives utilization information transmitted from the user and supplies prize application information to a prize information storage part. A winning probability control part 11-2 controls the winning probability of the prize corresponding to prize information stored in a prize information storage part 11-5.

Corresponding to that winning probability, a lot drawing part draws lots and determines a winner. A winning reporting part 11-4 reports the lot drawing result to the user.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募手段と、
前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御手段と、
前記当選確率制御手段により制御された当選の確率に応じて抽選する抽選手段と、
前記抽選手段により抽選された結果を前記利用者に通知する通知手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募ステップと、
前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御ステップと、
前記当選確率制御ステップで制御された当選の確率に応じて抽選する抽選ステップと、
前記抽選ステップで抽選された結果を前記利用者に通知する通知ステップとを含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項3】 利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募ステップと、
前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御ステップと、
前記当選確率制御ステップで制御された当選の確率に応じて抽選する抽選ステップと、
前記抽選ステップで抽選された結果を前記利用者に通知する通知ステップとを含む処理を情報処理装置に実行させるコンピュータが読み取り可能なプログラムを提供することを特徴とする提供媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は情報処理装置および方法、並びに提供媒体に関し、利用者からの利用に対して自動的に懸賞に応募し、利用者の利用状況に応じて懸賞の当選確率を制御することにより、利用者の利用状況に応じて懸賞を与えることができるようにした情報処理装置および方法、並びに提供媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、懸賞を提供する方法としては、応募者が葉書で所定の懸賞に応募し、当選者には葉書、電話などで当選を通知する方法が一般的である。また、最近では、インターネット上における懸賞が多く見られるようになった。これは、WWW(World Wide Web)のサイト上で、自分の名前、住所などの情報を入力することで応募するものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、インターネット上で電子メール、またはWWW閲覧などのサービスを利用するためには、利用者はインターネットサービスプロバイダ（ISP（Internet Service Provider））に

加入する必要がある。

【0004】 ISPにとって、他のISPとの差別化を図るため、利用者に対して利用度の高いサービスを提供することが非常に重要である。そのためには、様々なユーザの傾向などの情報を収集し、分析する必要がある。

【0005】 本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、利用者からの利用に対して自動的に懸賞に応募し、利用者の利用状況に応じて懸賞を与えることができるようにする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 請求項1に記載の画像処理装置は、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募手段と、前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御手段と、前記当選確率制御手段により制御された当選の確率に応じて抽選する抽選手段と、前記抽選手段により抽選された結果を前記利用者に通知する通知手段とを備えることを特徴とする。

【0007】 請求項2に記載の画像処理方法は、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募ステップと、前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御ステップと、前記当選確率制御ステップで制御された当選の確率に応じて抽選する抽選ステップと、前記抽選ステップで抽選された結果を前記利用者に通知する通知ステップとを含むことを特徴とする。

【0008】 請求項3に記載の提供媒体は、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募ステップと、前記利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御ステップと、前記当選確率制御ステップで制御された当選の確率に応じて抽選する抽選ステップと、前記抽選ステップで抽選された結果を前記利用者に通知する通知ステップとを含む処理を情報処理装置に実行させるコンピュータが読み取り可能なプログラムを提供することを特徴とする。

【0009】 請求項1に記載の情報処理装置、請求項2に記載の情報処理方法、および請求項3に記載の提供媒体においては、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募され、利用者の利用情報に応じて当選の確率が制御され、制御された当選の確率に応じて抽選され、抽選された結果が利用者に通知される。

【0010】

【発明の実施の形態】 以下に本発明の実施の形態を説明するが、特許請求の範囲に記載の発明の各手段と以下の実施の形態との対応関係を明らかにするために、各手段の後の括弧内に、対応する実施の形態（但し一例）を付加して本発明の特徴を記述すると、次のようになる。但し勿論この記載は、各手段を記載したものに限定することを意味するものではない。

【0011】 請求項1に記載の画像処理装置は、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募する懸賞応募手段（例えば、図2の懸賞応募部11-1）と、前記利用者の利

用情報に応じて当選の確率を制御する当選確率制御手段（例えば、図2の当選確率制御部11-2）と、前記当選確率制御手段により制御された当選の確率に応じて抽選する抽選手段（例えば、図2の抽選部11-3）と、前記抽選手段により抽選された結果を前記利用者に通知する通知手段（例えば、図2の当選通知部11-4）とを備えることを特徴とする。

【0012】図1は、本発明を適用した情報処理システムの構成例を示すブロック図である。PC（パーソナルコンピュータ）2から送信された情報は、インターネット3を介してISP1に送信されるようになされている。PC4から送信された情報は、公衆網5、アクセスポイント9またはアクセスポイント10を介してISP1に送信されるようになされている。携帯端末6から送信された情報は、基地局7、移動体通信網8、公衆網5を介してISP1に送信されるようになされている。

【0013】ISP1は、懸賞提供装置11、WWWサーバ12、メールサーバ13、利用者情報格納部14、およびコンテンツ情報格納部15から構成されている。懸賞提供装置11は、利用者からの利用があった場合、自動的に懸賞に応募し、利用状況に応じて当選確率を制御し、抽選するようになされている。

【0014】WWWサーバ12は、利用者に対して、ホームページ情報閲覧を提供するようになされている。メールサーバ13は、利用者に電子メールを提供するようになされている。利用者情報格納部14は、利用者を管理する利用者情報を格納している。コンテンツ情報格納部15は、利用者に情報を提供するためのコンテンツ情報を格納している。

【0015】図2は、懸賞提供装置11の構成例を示すブロック図である。懸賞提供装置11は、懸賞応募部11-1、当選確率制御部11-2、抽選部11-3、当選通知部11-4、および懸賞情報格納部11-5から構成されている。

【0016】懸賞応募部11-1は、利用者がPC2、PC4、または携帯端末6からISP1に接続した場合、そして、特定のサービスを利用したり、特定のサイトを利用した場合、供給される利用情報をトリガとして、利用者の懸賞応募情報を懸賞情報格納部11-5に登録し、自動的に懸賞に応募するようになされている。

【0017】当選確率制御部11-2は、懸賞情報格納部11-5に懸賞情報が格納されている状態で、利用情報を受けた場合に懸賞情報に対して当選確率を高く設定するようになされている。

【0018】抽選部11-3は、全ての利用者の懸賞情報を懸賞情報格納部11-5から抽出し、当選確率制御部11-2によって設定された当選確率に基づいて抽選し、懸賞の当選者を決定するようになされている。

【0019】当選通知部11-4は、抽選部11-3における結果を利用者に対して通知するようになされている。

通知の方法は、例えば、WWWサーバ12を介してWWWのホームページ上に当選結果を表示したり、メールサーバ13を介して利用者個人宛に当選の旨を電子メールで送信したりする。

【0020】次に、図1の情報処理システムの動作について説明する。PC2から送信された情報は、インターネット3を介してISP1に送信される。PC4から送信された情報は、公衆網5に送信される。また、携帯端末6から送信された情報は、基地局7に送信される。基地局7は、受信した情報を移動体通信網8に送信する。移動体通信網8は、受信された情報を公衆網5に送信する。公衆網5は、受信した情報をアクセスポイント9またはアクセスポイント10を介してISP1に送信する。

【0021】懸賞応募部11-1は、PC2、PC4、および携帯端末6から送信される利用情報を受信し、その利用情報をトリガとして懸賞応募情報を懸賞情報格納部11-5に送信する。

【0022】懸賞情報格納部11-5は、供給された懸賞応募情報を格納する。当選確率制御部11-2は、懸賞情報格納部11-5に懸賞情報が登録されている状況で、再度利用情報を受けた場合、その利用者の懸賞情報に対する当選の確率をより高い値に設定する。例えば、利用者の抽選の回数をインクリメントしたり、利用者が誕生日等の特定の状況において抽選回数を増やす等の操作をする。その際、当選確率制御部11-2は、利用者情報格納部14に格納されている利用者情報を参照する場合もある。また、当選確率制御部11-2は、当選確率制御情報をコンテンツ情報格納部11-5に供給する。

【0023】抽選部11-3は、すべての利用者の懸賞情報を懸賞情報格納部11-5から抽出し、懸賞情報に当選確率制御部12によって設定された当選確率に基づいて抽選し、懸賞の当選者を決定する。そして、当選通知部11-4は、抽選部11-3における結果を、WWWサーバ12に送信するとともにメールサーバ13に送信する。

【0024】WWWサーバ12は、当選結果をWWWのホームページ上に表示する。メールサーバ13は、当選情報の通知をインターネット3を介して当選者（例えば、PC2）に送信する。

【0025】以上のように、本実施の形態の情報処理システムによれば、利用者からの利用があった場合に、自動的に懸賞に応募し、利用回数に応じて当選の確率を制御して抽選するようにしたので、利用者の利用回数が多いほど高い確率で懸賞を提供することができる。従って、利用者の利用回数の増大をもたらすことができる。

【0026】以上においては、懸賞情報格納部11-5を懸賞提供装置11の内部に設置するようにしたが、懸賞提供装置11の外部に設置するようにしてもよい。

【0027】なお、本明細書において、システムの用語

は、複数の装置、手段などにより構成される全体的な装置を意味するものとする。

【0028】また、上記したような処理を行うコンピュータプログラムをユーザに提供する提供媒体としては、磁気ディスク、CD-ROM、固体メモリなどの記録媒体の他、ネットワーク、衛星などの通信媒体を利用することができる。

【0029】

【発明の効果】以上のように、請求項1に記載の情報処理装置、請求項2に記載の情報処理方法、および請求項3に記載の提供媒体によれば、利用者からの利用に基づいて懸賞に応募し、利用者の利用情報に応じて当選の確率を制御し、制御された当選の確率に応じて抽選し、抽選された結果を利用者に通知するようにしたので、利用者の利用があれば、自動的に懸賞に応募することがで

き、利用者の利用に応じて懸賞を与えることができる。

【図面の簡単な説明】

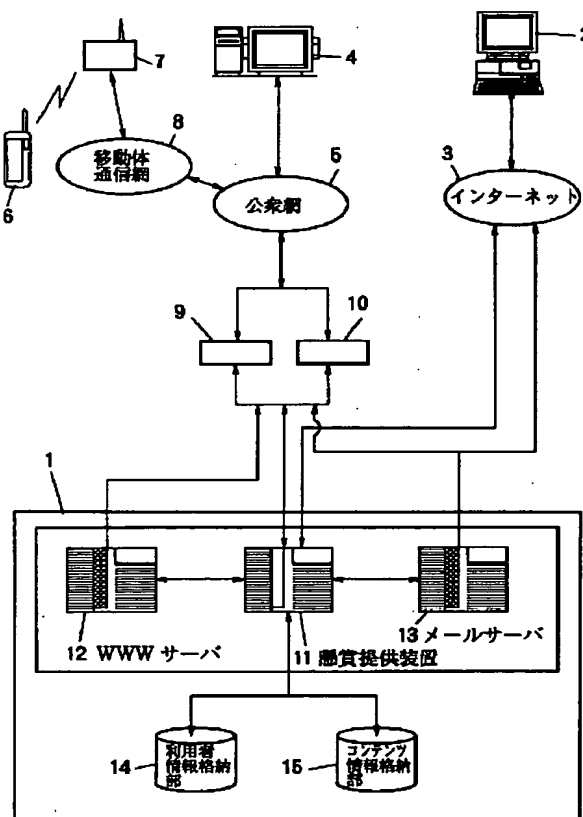
【図1】本発明を適用した情報処理システムの構成例を示すブロック図である。

【図2】図1の懸賞提供装置11の構成例を示すブロック図である。

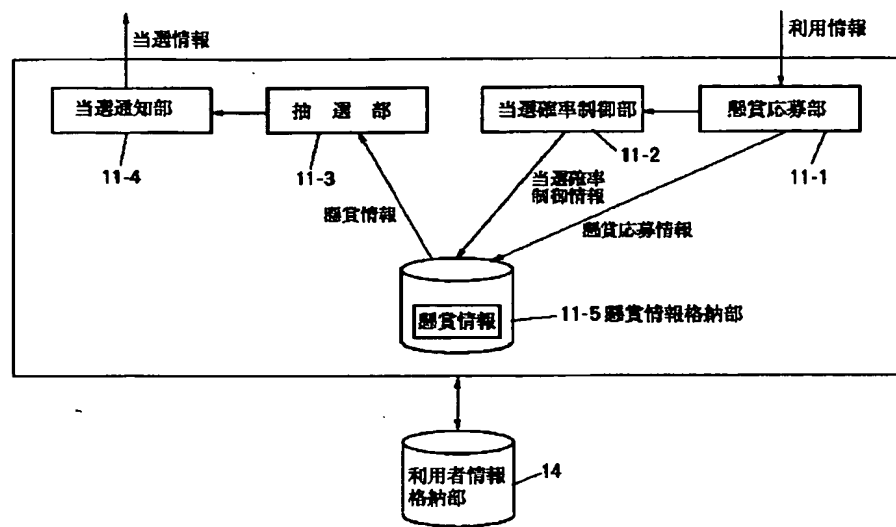
【符号の説明】

1 ISP, 2, 4 PC, 3 インターネット, 5 公衆網, 6 携帯端末, 7 基地局, 8 移動体通信網, 9, 10 アクセスポイント, 11 懸賞提供装置, 11-1 懸賞応募部, 11-2 当選確率制御部, 11-3 抽選部, 11-4 当選通知部, 11-5 懸賞情報格納部, 12 WWWサーバ, 13 メールサーバ, 14 利用者情報格納部, 15 コンテンツ情報格納部

【図1】



【図2】

懸賞提供装置 11